



今日から個人面談が始まります。コロナ禍の元、またお忙しいところを来校いただきまして、ありがとうございます。限られた時間内ではありますが、お子さんのご家庭での様子や学校での学びの姿を中心に面談させていただきますので、どうかよろしく願いいたします。

さて、昨日は本年度最初の「なかよしタイム」を実施いたしました。本校の特色の一つであります、たて割り活動の一環です。運動会以来となる全校児童が一斉に介しての活動、やや曇り空ではありましたが、寒風の中、子どもたちは元気に他学年との交流を楽しみました。このなかよしタイム実施にあたっては、教師の働き掛けももちろんではありますが、各グループのリーダーである6年生が、どんな遊びならマスクをしたままでも苦しくないか、また密にならずにすむか、など新型コロナウイルス対策を考えながら、計画を立てました。おかげで見ている私も、冷たい指先のことを忘れるほど楽しい時間となりました。

本来であれば、こうした様々なたて割り活動の場面を通して、1～5年生は自分が6年生になった時のモデルケースとして、また6年生は企画・運営を通して、最高学年としての自覚と責任を育んでいきます。



少ない回数ではありますが、次の機会にもまた、楽しい時間をつくっていけるよう努めていきます。